

記者発表（配付）資料

令和6年5月20日

所属	会長	事務局(担当)	連絡先
史都萩を愛する会	樋口尚樹	國弘昌義・松尾優平	0838-25-6447

件名	史都萩を愛する会 第82回例会講演会の開催について
----	---------------------------

「史都萩を愛する会」第82回例会講演会を、下記のとおり開催しますので、お知らせします。なお、本講演会は会員以外の方も無料で参加できます。

記

- ◆演題 「萩まちじゅう博物館の二十年-萩の文化財をどう活かすか-」
- ◆講師 のむら こうじ 野村 興兒（至誠館大学長）
- ◆日時 令和6年5月25日（土）午後2時00分～3時30分
※13時半からの史都萩を愛する会総会終了後、講演会を開始します。
- ◆場所 萩博物館講座室（入場無料。どなたでも参加できます。）

◆講演概要

まち全体を屋根のない博物館と見立て、市内に広く存在する“おたから”を現地で保存・活用するまちづくりの取り組み、「萩まちじゅう博物館構想」がスタートしてから20年を迎えました。

今回の公演では、「萩まちじゅう博物館構想」初期からの取り組みを振り返るとともに、これからの「萩まちじゅう博物館」が目指す未来について考えます。

◆講師紹介

野村興兒（至誠館大学長）

昭和19年（1944）、山口県萩市生まれ。京都大学経済学部を卒業後、大蔵省へ入省。平成5年（1993）に萩市長に初当選。平成29年（2017）まで「萩まちじゅう博物館構想」をはじめとする先進的な文化行政を推進する。現在、至誠館大学長。

◆添付資料

- ・「史都萩を愛する会」第82回例会講演会チラシ
- ・「史都萩を愛する会」概要

史都萩を愛する会 第82回例会講演会

萩まちじゅう博物館の二十年 —萩の文化財をどう活かすか—

まち全体を屋根のない博物館と見立て、市内に広く存在する“おたから”を保存・活用するまちづくりの取り組み、「萩まちじゅう博物館構想」がスタートしてから20年を迎えました。

構想初期からの取り組みを振り返るとともに、これからの「萩まちじゅう博物館」をめざす未来について考えます。

講師 至誠館大学長 野村興兒氏

昭和19年(1944)、山口県萩市生まれ。京都大学経済学部を卒業後、大蔵省へ入省。平成5年(1993)に萩市長に初当選。平成29年(2017)まで「萩まちじゅう博物館構想」をはじめとする先進的な文化行政を推進する。現在、至誠館大学長。



日時 令和6年5月25日(土)
午後2時~3時30分

場所 萩博物館 講座室 料金 無料 (事前申込不要)

主催：史都萩を愛する会 共催：萩市教育委員会

お問い合わせ先：史都萩を愛する会事務局（萩博物館内）

〒758-0057 萩市堀内 355 番地 TEL:0838-25-6447

「史都萩を愛する会」概要

団体名	史都萩を愛する会
所在地	萩市大字堀内355番地 萩博物館内
代表者	会長 樋口尚樹
組織及び 構成人員	顧問（4名）、会長（1名）、副会長（2名） 理事（11名。会長1名、副会長2名を含む。）、監事（2名） 会員（195名：令和6年5月20日現在）
設立年月日	昭和41年（1966）9月「史都萩を愛する会」として発足。 平成元年（1989）12月～平成13年（2001）7月まで活動休止。 平成13年（2001）8月「史都萩を愛する会」として活動再開。
活動状況	<p>「史都萩を愛する会」は、高度経済成長の発展によって史都の文化遺産の存続が危ぶまれ始めた時期にあたる昭和41年に創設され、多大な実績を挙げてきました。しかし、世代交代などの事情が重なり、平成元年、会報53号の発行後、残念ながら休止状態になっていました。</p> <p>その後、平成13年8月、市民の強い要望により、萩の景観や民俗、自然をも含めた歴史総体が貴重な遺産であることへの認識を深め、史都萩に関わる総合的な調査・研究と情報の交換・発信を行い、もって文化遺産の愛護・保存に寄与することを目的として再出発しました。</p> <p>事業として、年3回の会報誌発行と例会の開催を主軸として、現地探訪などを行い、地域の歴史文化遺産の発見と発信によって萩市の文化の向上に寄与しています。</p>
事業内容 (R5年度)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総会 5月開催 2. 理事会 年4回開催 3. 例会 年3回開催 講演会：「近代南画家・松林桂月について」令和5年5月27日 講演会：「対比列伝—山県有朋と桂太郎—」令和5年11月25日 現地研修会：「萩・長門のクジラ文化を歩く」令和6年3月2日 4. 会報誌 年3回発行 第83号：令和5年7月31日発行 第84号：令和5年11月15日発行 第85号：令和6年3月31日発行
受賞歴	平成22年（2010）萩市制施行5周年記念「地域貢献功労」表彰 平成22年（2010）山口県教育功労者表彰 平成26年（2014）萩まちじゅう博物館10周年記念功労者表彰 令和4年（2022）山口県選奨受賞

記者発表（配付）資料

令和6年5月21日

所属部課	部長	課長	係長	担当	連絡先
萩市農林水産部 水産課	白神 敦司	柳井 淳治	楢本 学	伊藤 史哉 小田 紀佳	0838-25-4195

件名	玉江浦に300年受け継がれた和船競漕「おしくらごう」及び 第19回萩の和船大競漕の開催について
----	--

玉江浦地区に藩政時代から約300年にわたり受け継がれている和船競漕「おしくらごう」開催にあわせて、地域間交流、伝統文化の継承を目的とした、「第19回萩の和船大競漕」を開催しますのでお知らせします。

今年度は、女性の部4チーム、一般の部12チーム（※中学生1チームを含む）が参加予定です。

また、玉江浦「おしくらごう」は、玉江浦地区3町内の3チームで行われます。

記

- 日時 令和6年6月2日（日） 午前8時30分～午後1時（小雨決行）
- 会場 萩市玉江浦（橋本川下流域） ※別紙会場図参照
- 日程 【多少の時間変更があります】

時間	内容	備考
8:30	◆開会式	玉江浦河川敷
9:00	◆一般の部和船競漕 予選 12チーム	300mの直線コース
10:30	◆女性の部和船競漕 決勝 4チーム	〃
11:00	◆一般の部和船競漕 決勝 4チーム	〃
12:00	◆玉江浦「おしくらごう」	常盤橋～玉江橋約1.2kmの往復コース
12:30	◆閉会式	

4. 取材船について

和船競漕一般の部 予選（午前9時00分～）、女性の部決勝（午前10時30分～）、一般の部 決勝（午前11時00分～）、玉江浦「おしくらごう」（正午前～）にあわせて随時出船します。※多少の時間変更があります

乗船を希望される場合は5月28日（火）までに水産課（0838-25-4195）へご連絡ください。

5. 玉江浦ふるさとまつりについて ※今年度中止

6. おしくらごうについて

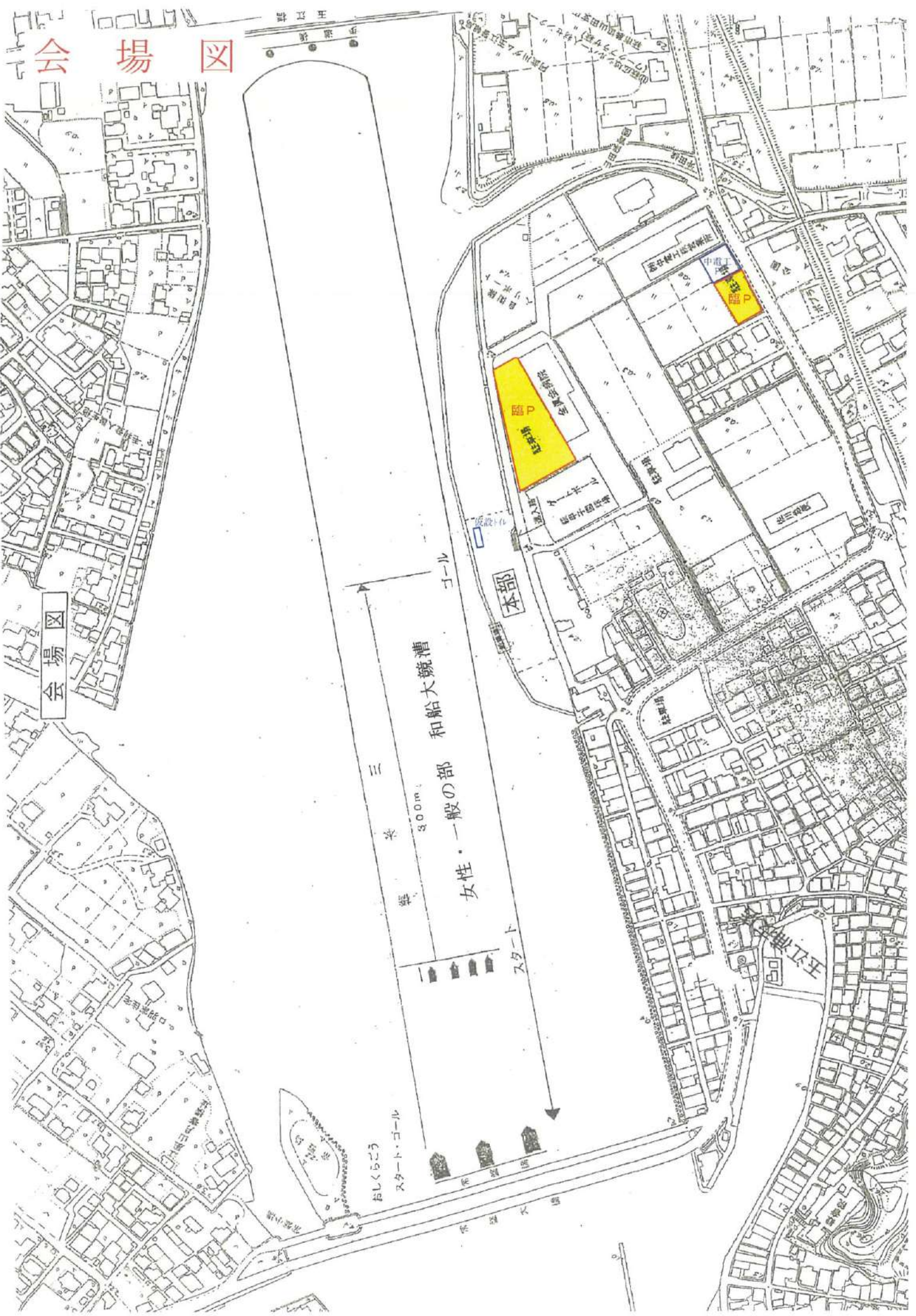
おしくらごうは、藩政時代から玉江浦地区に受け継がれている伝統の和船競漕で、玉江の厳島神社の例祭に併せて行われます。3隻の和船に、鉢巻き、下帯姿の若者7人が乗り込み、5人が櫓、2人が櫂を操り競い合います。

7. 主催 萩の和船大競漕実行委員会 会長 西村 哲幸（にしむら てつゆき）

8. 共催 萩市、山口県漁業協同組合はぎ統括支店

9. 添付資料 会場図、萩の和船大競漕～おしくらごう～チラシ（A4）

以上



会場図

会場図

和船大競漕

女性・一般の部

本部

臨時駐車場
臨時P

臨時P

ゴルフ

300m

スタート

おしくらごう
スタート・ゴール

和船大競漕

五江浦

萩の 和船大競漕

おしくらごう

2024

6月2日 日

8時30分～13時

萩市玉江浦 (橋本川下流域
河川敷)

スケジュール

- 8:30 開会式
- 9:00 和船競漕(一般の部・女性の部)
- 12:00 玉江浦「おしくらごう」
- 12:30 閉会式



一般の部



女性の部

■ 主催：萩の和船大競漕実行委員会 ■ 共催：萩市、山口県漁業協同組合はぎ統括支店

問い合わせ 萩市水産課 (萩の和船大競漕実行委員会) ☎0838・25・4195

記者発表（配付）資料

令和6年5月21日

所属部課	部長	課長	係長	主査・担当	連絡先
萩市総合政策部 おいでませ、豊かな 暮らし応援課	肌野 次雄	大平 憲二	堀 理恵子	秋月 美和	0838-25-3356

件 名	2泊3日の「地域おこし」体験！ ～おためし地域おこし協力隊体験ツアー参加者募集～
-----	---

萩市では、地域外の人材を活用し、地域の活力を促進するとともに、その人材の定住・定着を図るため、「地域おこし協力隊」を配置しています。

今回の体験ツアーでは、隊員として実際に着任する前に、一定期間、実際の協力隊活動や活動地域での暮らしを体験することにより、地域に馴染めるか等の不安の解消や、自治体・受入団体（支援団体）とのマッチングを図ります。

1. ツアー実施期間

令和6年7月13日（土）～15日（月・祝）（2泊3日）

2. ツアー参加費

- ・宿泊費、現地での食事代は市が負担（市が指定する宿泊施設等を利用）
- ・萩市までの往復交通費は参加者で負担

3. 募集定員

4名 ※応募多数の場合、書類選考により参加者を決定

4. 応募条件 ※以下の要件をすべて満たす方

(1) 次の①・②のいずれかに該当する方

① 応募時点で3大都市圏をはじめとする都市地域等（詳しくはお問い合わせください）に住
民票を有する方

② 他地域で地域おこし協力隊員として2年以上活動し、かつ、解職から1年以内の方

(2) 萩市地域おこし協力隊への応募を検討している方

(3) 普通自動車運転免許を有する方（実際に運転ができる方）

(4) パソコン（ワード、エクセル、インターネット等）の一般的な操作ができる方

(5) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

(6) 地域住民や関係団体と協力しながら活動に取り組める方

5. ツアー行程の概要

<内 容>

1日目 14:00~17:00	2日目 9:00~17:00	3日目 9:00~14:00
<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・おためし活動体験 ・地域内交流・観光 ・受入団体との交流会 (萩地域内泊) 	<ul style="list-style-type: none"> ・おためし活動体験 ・地域内交流・観光 ・受入団体との交流会 (須佐地域内泊) 	<ul style="list-style-type: none"> ・お試し体験活動または 地域内交流・観光 ・意見交換会

※天候及び受入側の事情により内容が一部変更となる場合があります

※活動時間については、目安であり多少前後することがあります。

<ツアー内容>

活動地域・受入団体	
萩地域浜崎地区 【NPO 法人 aaiine (ああいいね)】	須佐地域弥富地区 【龍の里やどみ企業組合】
協力隊募集テーマ	
【NPO 法人 aaiine】 浜崎伝建地区における観光振興・地域振興に関する活動	【龍の里やどみ企業組合】 地域特産「そば」の振興等による地域活性化に関する活動
おためし活動体験の内容	
【NPO 法人 aaiine】 aaiine 業務の補助 地域の観光ルートや観光資源の発掘 等	【龍の里やどみ企業組合】 やどみ企業組合業務の補助 弥富地域の観光資源の確認、発信 等
求める人物像	
【NPO 法人 aaiine】 人と関わることが好きな方 地域資源の活用に興味がある方	【龍の里やどみ企業組合】 そば打ちに興味がある方・技術を習得したい方 主体的に活動できる方

<集合時間・場所(1日目)>

(時間)午後1時30分

(場所)萩・明倫学舎本館1階観光インフォメーションセンター(萩市大字江向602番地)

<解散時間・場所(3日目)>

(時間)午後2時30分 ※進行状況により多少前後する場合があります。

(場所)萩・明倫学舎4号館はぎポルト-暮らしの案内所- (萩市大字江向602番地)

6. 申込方法

申込フォームに記入・送信又は所定の申込書(市 HP からダウンロード)を提出

申込期間 <令和6年5月21日(火)～令和6年6月26日(水)午後5時必着>



<申込フォーム> <市 HP 募集ページ>

※地域おこし協力隊(9期生)の募集も行っています。

萩市 HP: <https://www.city.hagi.lg.jp/soshiki/111/h53620.html>



<市 HP 募集ページ>

(提出・問い合わせ先)

〒758-8555 萩市大字江向510番地

萩市総合政策部おいでませ、豊かな暮らし応援課定住対策係

TEL:0838-25-3360 FAX:0838-26-3803 E-mail: teijyu@city.hagi.lg.jp

記者発表（配付）資料

令和6年5月24日

所属部課	部長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市総務部 人事課	齋藤 英樹	相 央多	藤村 喜輝	山中 智子	0838-25-1239

件 名	令和6年5月31日付け及び令和6年6月1日付け人事発令について
-----	---------------------------------

このことについて、下記のとおりお知らせします。

【退職】

令和6年5月31日付

発令事項	旧所属	氏名
< 課長級 >		
願により本職を免ずる	市民病院診療部医局循環器科科長	中村 武史

【新規採用】

令和6年6月1日付

発令事項	旧所属	氏名
< 課長級 >		
市民病院診療部医局循環器科科長		山田 倫生

記者発表（配布）資料

令和6年5月24日

所属部課	部長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市商工観光部 商工振興課	村田 卓二	山本 一也	中村 和也	岡崎 加奈子	TEL0838-25-3108

件名
萩市長と萩公共職業安定所長による市内企業への就職推進に関する協力要請について

市では、若者の市内就職を増加させ、人口の流出に歯止めをかけることが喫緊の課題となっています。そのため、今年度も県内就職月間にあわせて公共職業安定所と連携し、若者等の地元採用枠の確保や企業の一層の魅力向上による市内就職希望者の確保に向けた取り組みの一環として、萩市長と萩公共職業安定所長による市内企業への協力要請を実施しますのでお知らせします。

○訪問日時

令和6年5月30日（木）午後3時40分～午後5時00分（2社訪問予定）

○訪問企業・スケジュール（1社30分程度）

- ① トーフレオメガフレックス株式会社（萩市川上白上 886 番地 1）
午後3時40分～午後4時10分
- ② 株式会社 村田蒲鉾店（萩市大字椿東 1046 番地 1）
午後4時30分～午後5時00分

※2社とも取材対応可能となっております。

※当日の取材をご希望される場合は、5/28(火)午後5時までに商工振興課までご連絡ください。

※当日は、10分程度到着・開始が前後する可能性がございますがご了承ください。

○訪問者

萩市長 田中 文夫

萩公共職業安定所長 のがみ ひでかず 野上 秀和

○協力要請書

別紙参照

（参考）過去の実績

- 令和5年度 鶴惣工業株式会社、株式会社井上商店、株式会社ネットケアサービス
令和4年度 株式会社太陽コミュニケーションズ、松村建設株式会社、
ハイテクインター株式会社
令和3年度 株式会社スナダフーズ、株式会社 PHONE APPLI 萩明倫館アプリ開発センター、株式会社千春楽
令和2年度 新型コロナウイルスの影響により訪問実績なし

人材確保のための職場環境づくりについて

県内の雇用情勢は、持ち直しの動きが続く一方、物価高騰や人口減少などによる人材不足が雇用に与える影響が引き続き懸念されています。

本市においても、有効求人倍率は令和2年10月以降、1倍を超えて推移するなど、雇用の選択肢が増える一方で、人材不足も顕著となっており、物価高騰などにより、地域経済への影響が長期化する中で、経済の活性化を図るとともに、市内産業を支える若者の市内就職を増加させ、人口の流出に歯止めをかけることが引き続き喫緊の課題となっています。

また、少子・高齢化の進展などにより労働力人口が減少するなかで、労働力需要のミスマッチの改善、働き方改革の推進や魅力ある雇用の場の創出などによる市内就職の促進が極めて重要です。

こうした状況を改善するため、平成30年度より萩の魅力ある企業を紹介するガイドブックを作成するとともに、企業と就業希望者とのマッチングを図るため「萩市合同企業説明会」を開催しています。また、デジタル化に向けた取り組みや兼業・副業等の新しい働き方を推進するための支援に取り組んでいます。

そして、公共職業安定所・山口県とも連携し、若者等の地元採用枠の確保や企業の一層の魅力向上による市内事業所への就職希望者の確保に向けた取り組みについて、引き続き要請していくこととしました。

つきましては、貴社におかれましても、この求人確保の趣旨をご理解いただき、本市の将来を担う若い人材の確保並びに魅力ある職場づくりについて御検討いただきますようお願いいたします。

1 市内就職の確保・拡大

- ・地元新卒予定者の採用枠の確保・拡大
- ・女性、UJIターン者、シニア、障がい者など新規就業の促進

2 成長の原動力となる人材の育成・確保

- ・リスクリングや職場環境の改善などの「人への投資」の促進
- ・県の支援制度や国の「人材開発支援助成金」の活用

3 多様な人材の活躍促進

- ・男性の育休取得の促進
- ・テレワークや兼業・副業等の「働き方の新しいスタイル」の実践・定着など働き方の改革の更なる推進

令和6年5月30日

萩 市 長 田 中 文 夫

萩公共職業安定所長 野 上 秀 和

記者発表（配付）資料

令和6年5月24日

所属部課	部長	課長	係長	主査・担当	連絡先
萩市総合政策部 おいでませ、豊かな 暮らし応援課	肌野 次雄	大平 憲二	堀 理恵子	秋月 美和	0838-25-3360

件 名	短期間の協力隊研修生を募集します！ ～地域おこし協力隊インターンの募集について～
-----	---

萩市では、地域外の人材を活用し、地域の活力を促進するとともに、その人材の定住・定着を図るため、「地域おこし協力隊」を配置しています。

令和4年度より、隊員として実際に着任する前に、活動地域や活動内容についての理解を深めてもらうことを目的に、地域おこし協力隊インターン制度を取り入れています。

自然遺産や豊富な農林水産物に恵まれた萩市で、新しい視点から萩の魅力の発信や地域活動に取り組んでいただけるような「地域おこし協力隊研修生」を全国から募集します。

1. 活動内容

以下の(1)～(2)の活動の内、いずれかの活動に取り組みます。

(1) 浜崎伝建地区における観光振興・地域振興に関する活動

※支援団体：NPO 法人 aaiine

※活動地域：浜崎地区

●活動内容

- ・ 浜崎伝建地区への誘客及び地区内での観光ルート造成
- ・ 浜崎地区でのイベント等の開催
- ・ 地域資源を活用したお土産品の開発 等

◆求める人物像

- ・ 人と関わることが好きな方
- ・ 地域資源の活用に興味がある方

(2) 地域特産「そば」の振興等による地域活性化に関する活動

※支援団体：龍の里やどみ企業組合

※活動地域：須佐地域

●活動内容

- ・ そば処龍の里やどみの発展的経営による地域活性化
- ・ 有機農業等による農業の振興及び農産物・農産加工品の販売促進
- ・ 萩ジオパーク活動の推進及び情報発信 等

◆求める人物像

- ・ そば打ちに興味がある方・技術を習得したい方
- ・ 主体的に活動できる方

2. 募集人員

各活動2名程度(定員になり次第募集終了)

3. 身分

萩市地域おこし協力隊として委嘱(雇用関係はありません)

4. 委嘱期間

令和6年7月17日から9月16日までの内、2週間以上1か月以内

5. 応募条件 ※次の要件をすべて満たす方

(1) 次の①・②のいずれかに該当する方

① 応募時点で3大都市圏をはじめとする都市地域等(詳しくはお問い合わせください)に住民票を有する方

② 他地域で地域おこし協力隊員として2年以上活動し、かつ、解職から1年以内の方

(2) 萩市地域おこし協力隊への応募を検討している方

(3) 普通自動車運転免許を有する方(実際に運転ができる方)

(4) パソコン(ワード、エクセル、インターネット等)の一般的な操作ができる方

(5) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

(6) 地域住民とコミュニケーションを図りつつ、職務内容に意欲的に取り組める方

6. 活動条件等

(1) 活動時間 原則として1日7時間45分(土・日・祝日勤務あり)

(2) 待遇 社会保険・厚生年金・雇用保険なし

(3) その他 ① 期間中の活動に対する報酬はありません。

② 以下については自身で手配

・インターン期間中の住居又は宿泊施設

・活動及びインターン期間中の生活で使用する車両

・その他活動及びインターン期間中の生活に必要な道具、作業着等

③ インターン期間中に負担した費用に対して補助金を支給(支給要件あり)

7. 応募受付期間

令和6年5月23日(木)から7月31日(水) 午後5時必着

8. 応募方法・選考方法等

(1) 応募書類

以下の書類を応募先へ提出

○萩市地域おこし協力隊インターン申込書 ※所定様式

○住民票または住民票記載事項証明書

(2) 選考方法

① 第1次選考(書類選考) 応募書類をもとに書類選考を行います。

② 第2次選考(面接) 書類選考通過者を対象にオンライン面接を実施します。

(3) その他

申込書及び募集要項は、萩市公式ホームページからダウンロード可

<https://www.city.hagi.lg.jp/soshiki/111/h54220.html>



9. 問い合わせ・応募先

〒758-8555 萩市大字江向510番地

萩市総合政策部おいでませ、豊かな暮らし応援課定住対策係

TEL:0838-25-3360 FAX:0838-26-3803 E-mail:teijyu@city.hagi.lg.jp

10. その他

↓地域おこし協力隊(9期生)の募集はこちらから↓

<https://www.city.hagi.lg.jp/soshiki/111/h54220.html>



(参考)萩市地域おこし協力隊の過去の採用状況 ※令和6年5月1日時点

- ・平成27年度 8名配置
- ・平成28年度 8名配置
- ・平成29年度 2名配置
- ・平成30年度 8名配置
- ・令和元年度 5名配置
- ・令和2年度 8名配置
- ・令和3年度 6名配置
- ・令和4年度 配置なし
- ・令和5年度 3名配置

(累計48名:現役5名、退任後市内定住者29名、転出者11名)

※令和6年5月1日時点

記者発表（配付）資料

令和6年5月24日

所属部課	部長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市総務部 防災危機管理課	齋藤 英樹	中村 真二	田島 孝行	大槻 祥吾	0838-25-3808

件名	令和6年度 避難所指定職員辞令交付式の開催について
----	---------------------------

<避難所指定職員とは>

休日・勤務時間外に災害が発生又は発生のおそれがあるときに、避難所を速やかに開設し、円滑な避難所運営を行うため、主要な避難所ごとに担当職員を任命するもの。平成24年度から制度開始。

<避難所指定職員を減員>

新型コロナウイルス感染症が、感染症法上、令和5年5月8日から5類感染症に位置づけられたことから、当該感染症の対策を目的として増員していた避難所指定職員を令和5年度から減員した。ただし、特にお盆や年末年始など人の移動、外出の増える時期の前後を中心に、当該感染症を含め、感染症の感染状況は今後も注視する必要があり、感染が拡大するようであれば、避難所の運営にも対策が必要となるため、増員前の1施設につき2名に戻すことはせず、利用者数などの実態に応じ、1施設につき3から4名を任命する。

(令和2年度48名、令和3年度142名、令和4年度142名、令和5年度100名、令和6年度100名)

- 開催日時 令和6年5月31日（金） 午後13:00～13:20
- 開催場所 萩市総合福祉センター 1階 多目的ホール
- 対象者 100名 ※別紙のとおり
- 出席者 市長、避難所指定職員（班長のみ約25名の出席予定）
- 交付式内容 (1) 避難所指定職員辞令交付（代表1名に交付）
(2) 市長訓示
- 主な業務内容 避難所の開設、避難者の名簿作成、災害対策本部への報告、施設管理者等との避難所協働運営等
- その他 避難所指定職員の女性割合 37.0%

令和6年度 避難所指定職員

指定避難所名	所属	役職	班長	氏名
萩東中学校	人事課	主任		黒川 恵
	財政課	主任		上野 麻美
	子育て支援課	班員(主任)		松尾 満仁
	商工振興課	係長	○	神崎 紘充
萩市総合福祉センター	DX推進室	室長補佐	○	山本 剛
	課税課			鈴木 勇輝
	地域医療推進課			石橋 捺美
	観光課	係長		中西 渚
中央公民館(萩市民館内)	教育政策課	係長		波多野 恵美
	教育政策課	係長		長嶋 裕志
明倫小学校	人事課	主任	○	吉屋 大悟
	課税課			鈴川 真代
	企画政策課			伊達 彩果
	農政課			竹下 諒
萩商工高等学校	人事課	課長補佐	○	藤村 喜輝
	観光課			豊島 菜々日
	文化・生涯学習課	主任		末廣 大地
	子育て支援課	班員(主任)		井本 やよい
萩西中学校	広報課	主任		鬼村 祐輔
	高齢者支援課	主任		福田 陽介
	福祉支援課	係長	○	末武 寿賀子
	市民課	主任		福永 愛
椿東小学校	教育政策課	主任		濱野 未夢
	産業戦略室	室長補佐	○	二宮 大輔
	課税課			吉本 琴
	課税課	主任		植田 浩
至誠館大学	財政課	主任		中村 哲也
	市民課			亀屋 結佳
	健康増進課	主査	○	五嶋 雄一郎
	広報課			田中 明穂
山口県漁協越ヶ浜支店	DX推進室			藤本 翔大
	高齢者支援課	主任		秋穂 裕大
	課税課	係長	○	田嶋 照隆
	文化財保護課			佐藤 なつみ
椿西小学校	人事課	主任		田中 まなみ
	財政課			小田 佑弥
	収納課			村木 知里
	収納課	係長	○	桑垣 正憲

指定避難所名	所属	役職	班長	氏名
白水会館	会計課	班員(主任)		長岡 知世
	まちじゅう博物館推進課			若松 崇央
	市民活動推進課	課長補佐	○	池内 剛
	財政課	主任		岡 将成
三見公民館	人事課	主任		後藤 泰裕
	土木課	主任		松浦 高志
	産業戦略室			川崎 杏
	都市政策課	課長補佐	○	三好 克己
はなもゆ	水産課	主任		伊藤 史哉
	商工振興課	主任	○	岡崎 加奈子
	高齢者支援課			池永 大和
大井公民館	環境衛生課			最上 愛里
	上下水道局総務課	主任		檜垣 翔児
	観光課	課長補佐	○	上利 寿博
	観光課			小林 未来
大島公民館	大島出張所	所長	○	井町 宜久
	大島出張所	主任主事		刀禰 努
相島小学校	おいでませ、豊かな暮らし応援課		○	山根 章
見島ふれあい交流センター	見島支所	所長	○	藤田 将一
	見島支所	副所長		栗林 英之
	見島支所	主任		石川 晃正
見島体育館	見島診療所	主任	○	竹内 一仁
	水道工務課	主任		濱村 幸大
川上公民館	契約監理課	係長		時山 秀幸
	福祉支援課	係長		宗村 恵子
	選挙管理委員会事務局	局長補佐		兒玉 彰
	農政課	課長補佐	○	阿武 浩二
田万川コミュニティセンター	田万川総合事務所 市民生活部門	主査		板井 香揚子
	契約監理課	課長補佐		安達 充紘
	環境衛生課	主幹	○	波田 洋行
	教育政策課	課長補佐		青木 章
小川交流センター	財政課	主幹		右田 淳
	田万川総合事務所 市民生活部門	主査		品川 浩美
	田万川総合事務所・須佐総合事務所	地域調整監	○	村木 良治
むつみ農村環境改善センター	企画政策課	係長		岡村 真紀
	学校教育課	主任		藤原 昌隆
	子育て支援課	班長(課長補佐)	○	藤野 敦之
	観光課	主任		吉光 貴裕
むつみコミュニティセンター	高齢者支援課	係長		堀 恵
	むつみ総合事務所・福栄総合事務所	地域調整監	○	大田 照樹
	農業委員会事務局	局長補佐		原岡 隆

指定避難所名	所属	役職	班長	氏名
須佐公民館	課税課	課長補佐		廣田 泰道
	市民課	係長		寺戸 宏宣
	市民課	課長補佐	○	田村 哲也
	地域包括支援センター	所長補佐		大谷 こずえ
弥富交流促進センター	大井公民館	主任		吉田 真理
	市民活動推進課	課長補佐		大草 寿
	福祉政策課	課長補佐	○	田村 広巳
旭マルチメディアセンター	旭総合事務所 市民生活部門	主任主事		永田 愛子
	文化財保護課	係長	○	藤原 勝也
	都市政策課	主任主事		阿部 哲也
	契約監理課	係長		神崎 忍
旭活性化センター	川上総合事務所・旭総合事務所	地域調整監	○	藤井 從寛
	教育政策課	係長		田村 幸司
	福祉支援課	主任		椿 翔吾
ふくえ〜る	スポーツ振興課	係長		藤田 知子
	福祉支援課	主任		大谷 元
	収納課	係長	○	鈴木 淳子
	収納課			池部 大悟
福栄老人福祉センター	財産管理課			世良 尚子
	高齢者支援課	主任	○	吉村 亜美
	スポーツ振興課			大山 蒼一郎

記者発表（配付）資料

令和6年5月24日

所属部課	部長	課長	係長	担当	連絡先
萩市保健部健康増進課	廣石泰則	恩村博文	小谷宣代	西原理恵	0838- 26-0511

件名	農林水産省主催「第8回食育活動表彰」で 萩市の食育を支える会が“消費・安全局長賞”を受賞します
----	--

令和6年4月26日においてお知らせしました、農林水産省「第8回食育活動表彰」において、ボランティア部門〈食育推進ボランティアの部〉消費・安全局長賞に選ばれた萩市の食育を支える会*が、下記の日程で表彰されますので再度お知らせします。

1. 表彰式の日程

日時：令和6年6月1日（土）10:00 開場

会場：ATCホール（大阪府大阪市住之江区南港北2-1-10）

「第19回食育推進全国大会」内で行われます。



2. 第8回受賞団体

食育推進ボランティアの部 農林水産大臣賞 キッズ☆サポーター [福井県]

消費・安全局長賞 萩市の食育を支える会 [山口県]

宇治市健康づくり・食育アライアンス U-CHA [千葉県]

なめりかわ食育サポーターの会 [富山県]

3. 食育活動表彰とは

主催：農林水産省、後援：内閣府・消費者庁・厚生労働省

ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する優れた取組の功績を称えるとともに、その取組の内容を広く国民に周知し、食育を推進する優れた取組が全国に展開していくことを目的として表彰を行うものです。

4. 評価された取組

①子育て世代の朝食摂取の低下や生活リズムの改善等に寄与する取組、②地場産食材を使用した朝食レシピの考案、③多くの反省点や意見を取り入れ成長するコンテストを実施（別紙：事例集参照）

※ 萩市の食育を支える会とは

会長：野村京子^{のむらきょうこ} 事務局：健康増進課

「萩市食育推進計画」の推進にあたり、市民が生涯にわたって健全な心身を培い豊かな人間性を育むため、家庭、学校、保育所、生産者を含む農林漁業者や各種団体など、地域住民すべてで連携を取りながら具体的な推進に取り組むことを目的に、平成24年7月に立ち上げました。食育推進の中心的な組織として位置付け、食に関わる23団体が他団体と情報・意見交換を行う中で、さらに効果的な食育活動が行えるよう連携しています。

出席者：野村京子会長

5. その他

● 県内の過去の受賞状況

第1回 ボランティア部門〈大学等の部〉 農林水産大臣賞：山口県立大学

第6回 教育関係者・事業者部門〈教育等関係者の部〉 消費・安全局長賞：海響館

らボランティア部門〈食育推進ボランティアの部〉では初の受賞となります。



第8回食育活動表彰
消費・安全局長賞

萩市の食育を支える会

[山口県：活動期間10年]

萩の食べ物はいちばん！朝ごはんメニューコンテスト
コンテスト特別企画 朝ごはんつくればチャレンジ
コンテストコラボ企画 絵本クッキング

子育て世代の朝食摂取低下や生活リズムの改善等に寄与する取組

忙しい現代社会において、パンにジャムだけといった栄養に偏りのある朝食や、保護者世代の朝食欠食などが問題視されています。萩市の食育を支える会では、人々が食事内容に重点を置いた朝食摂取ができるよう、買い物から調理まで一貫した朝食づくりを通し、生活の基礎となる望ましい食習慣を育んでいます。また、子育て世代の朝食摂取率上昇や生活リズム改善を目的に開催されたコンテスト企画等は、受賞した子どもたちの自己肯定感の向上や、周囲の人々への波及がみられています。



絵本クッキングで料理に親しみを！



受賞した朝ごはんを伝授します。

地場産食材を使用した朝食レシピを考える

朝食摂取率低下や生活リズムの乱れに加え、子どもの地場産食材や旬の食材に対する理解不足も危惧されています。食事内容に重点を置いたレシピを考案する際、積極的に地場産食材を使用することで、子どもの知識習得や農業生産の拡大、地域活性化等にも貢献しています。



ふるさとまつりにて受賞レシピの試食会

最優秀賞レシピが惣菜化 & 販売されました！



萩の食べ物はいちばん！朝ごはんメニューコンテスト

多くの反省や意見を取り入れ成長するコンテストを実施

朝ごはんメニューコンテストについては、年4回の研修を含む会議において、コンテストの内容確認や意見交換、一次審査等を行っています。市内の食に関わる23団体の専門的な視点や子育てをする保護者の立場からコンテストの効果や反省点、改善点等を共有できる環境を整えています。アンケートフォームを活用し、参加者の意見やニーズを直接取り入れています。



コンテストに選ばれた上位6組



テレビでも特集されました。



朝ごはんメニューコンテスト等の活動を続けることで、こどもが家族を思い、親子で取り組む姿が少しずつ増えてきたように思います。今後もこの受賞を励みに、萩のこどもたちが朝ごはんの大切さを、知識だけでなく体験を通して感じる機会を数多く作り、幼少期からの生活リズムの確立に繋がる活動の輪を広げてまいります。

萩市の食育を支える会一同

記者発表（配付）資料

令和6年5月24日

所属課	部長	次長	課長	課長補佐	室長	担当	連絡先
商工観光部観光課 花と緑の推進室	村田 卓二	藤原 章雄	上田 知由	上利 寿博	永安 広司	後藤 優気	0838-25-3644

件名	「萩往還梅林園」梅もぎふれあいデー開催
----	---------------------

花で楽しみ、実で楽しむ「梅もぎふれあいデー」を行います。

今年も「萩往還梅林園」にて、梅もぎふれあいデーを下記のとおり行います。

1. 日時

5月25日（土）午前9時30分～午後3時00分
※荒天の場合、26日（日）に順延します。

2. 場所

萩往還梅林園

3. 必要な物

- ・収穫の入れ物
- ・手袋

4. 金額

収穫した梅を1kg、100円で購入できます。
※早朝から並ぶのはご遠慮ください。



昨年は表年で多くの実が成りましたが今年は裏年となり、例年よりかなり着果が少ないです。
そのため、梅がなくなり次第終了とさせていただきます。

「萩往還梅林園」は平成4年3月の「旧萩有料道路」開通と旧萩市政施行60年を記念し、茶室を備えた梅林園として萩市が整備しました。

公園内のウメの樹250本とショウブ1000株は、関西の実業家であった故日隈広吉氏から寄贈されたものです。

